

【平成 28 年度（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）事業計画】

1. 活動方針

- 1) リハビリテーション（リハ）看護の専門性を明確化し、研修制度の構築をめざす。
 - (1) リハ看護のエキスパートや教育者会員の意見を踏まえ、リハ看護の専門性の明確化に努める。
 - (2) リハ看護の専門性にも基づき、「リハ看護師のキャリア発達のめやす」（第 1 報）の充実を図るとともに、研修制度の構築に取り組む。
 - (3) 学術大会（優秀発表賞を含む）と学会誌の連動により、リハ看護の知識体系化に寄与する。
- 2) 会員ニーズに即応する学会運営と会員拡大による持続可能な組織基盤整備を図る。
 - (1) ホームページの充実を図り、学会活動を広く啓蒙する。
 - (2) 会員拡大と組織強化を推進する。
 - (3) 学会運営の効率化を高め、運営費をスリム化する。
- 3) 報酬改定にリハ看護の価値を反映させるための提案をする。
 - (1) 平成 30 年度同時改定に向けて、喫緊の調査と提案をする。
 - (2) 全国リハ医療関連団体協議会にリハ看護の価値を発信・提案する。
 - (3) 他看護学会との連携に向けて、看護系学会等保険連合加入をめざす。

2. 活動計画

1) 会議計画

- ・第 64 回理事会 平成 28 年 10 月 22 日
- ・第 121 回三役・監事会 平成 28 年 12 月 17 日
- ・第 65 回理事会 平成 29 年 1 月 14 日
- ・第 122 回三役・監事会および第 10 回拡大委員会 平成 29 年 3 月 25 日
- ・第 123 回三役・監事会 平成 29 年 5 月 13 日
- ・第 124 回三役・監事会 平成 29 年 7 月 22 日
- ・第 125 回三役・監事会 平成 29 年 9 月 9 日

2) 通常総会、学術大会

- ・平成 28 年度通常総会 平成 28 年 11 月 26 日
- ・第 28 回学術大会 平成 28 年 11 月 26 日・27 日
- ・平成 29 年度通常総会 平成 29 年度 11 月 10 日
- ・第 29 回学術大会 平成 29 年 11 月 10 日・11 日

3) 委員会活動計画

(1) 学会誌編集委員会

方針：リハビリテーション看護学会における学術性を高める学会誌であるよう、と浮く論文の質の向上を図るとともに、臨床での実践的な活動を共有できる実践報告の投稿を推奨する。

目標：1. 学会ホームページ等と連動して、投稿しやすいシステム整備を進める。

2. 本学会誌における原著論文の投稿増加のための方法を探索する。

3. 実践的な活動報告を支援し、投稿数増加のための方向を進める。

4. 随時投稿受け入れシステム、査読システムを整備し会員へ周知する。

5. 査読規程、投稿規定を再整備する。

6. 学会誌に学術大会の特集、特別寄稿等を導入し、学会誌の質を改善し関心を高める。

具体的計画：1. 学会誌第 7 号の編集

2. 投稿システム・査読システムのモデル化
3. ホームページの整備
4. 投稿数の増加と維持のためのPRを進める

(2) 研修委員会

- 方針：1. リハ看護の専門性を高める研修会を行う。
2. 参加型研修会を通して、受講生相互の連携と交流を図る。

- 目標：1. 看護研修会を年3回開催する。
2. 研修成果を現場に還元できるように、中堅看護師の人材育成につながる研修を企画する。
3. 現場で抱えている課題に即した研修内容の企画をする。
4. リハ看護に関連する、認定看護師の活動を支援する。

- 具体的計画：1. 平成27年度研修会直後のアンケートから、要望の高い研修を企画立案
2. 参加施設の実践報告等の企画を取り入れ、施設間の交流促進
3. リハ看護関連の認定看護師を、積極的に講師の活用
4. 早期の研修企画と周知徹底
5. 研修風景や研修内容等をHPやニュースレターによる公開
6. 平成28年度看護研修計画 3回（平成29年5月、7月、9月）

(3) 広報委員会

- 方針：1. リハ看護（施設情報・認定看護師活動など）やリハ看護学会およびリハ関連団体に関する情報を会員に周知する。
2. 情報ツールの活用により、学会活動の啓蒙を図る。

- 目標：1. ニュースレターを発行する。
2. リーフレットを改訂する。
3. ホームページを充実・更新する。

- 具体的計画：1. ニュースレター45号の発行
2. ニュースレター46号の発行
3. リーフレットを早めに改訂し、会員拡大や学会の後方に活用
4. ホームページへ迅速な更新・掲載

(4) 会員拡大委員会

- 方針：1. 継続会員の定着と新規会員を獲得する。
2. 入会案内の広報活動を高める。

- 目標：1. 目標会員数約2,700人とし、継続会員の定着と新規会員の獲得に努める。
2. ホームページや学会主催の研修会を活用して、入会案内のPR活動を行う。

- 具体的活動：1. 毎の新規会員獲得に向けた取り組みと情報共有
2. 学術大会、研修会を活用した新規会員の獲得
3. 介護福祉士へのPR活動の継続
4. 学会ホームページ・ニュースレターの活用

(5) 調査委員会

方針：会員の動向や、リハ看護を行っている看護師が働く職場環境について知り、学会活動の維持、発信に貢献するデータの収集を行う。

- 目標：1. 会員の概要を把握し、学会活動に生かす。

2. 会員の動向やリハ看護師の働く環境を調査する。
3. 診療報酬改定に向けたデータを収集する。

具体的計画：1. 会員に向けた調査

2. 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師に関する調査の実施
3. 診療報酬改定に向けた調査の実施